

# よしの荘だより

平成27年  
6月10日発行  
第40号

## 桜花見ドライブ

四月の晴天の日、ユニットのご利用者と一緒に小貝川の土手をドライブに行きました。

車窓から見る色とりどりの風景は、とても穏やかで、桜、菜の花、花桃と私達の目を釘付けにしてくれるのと同時に心を和ませてくれました。ご利用者の中の一人から「花を摘んでいただけますか」と声がかかり、途中、車を止め、路肩の菜の花を摘んで帰りました。話を聞くと、施設で待っている皆さんにあげたいとのこと。うれしい気持ちで帰りました。ドライブでの気分転換はご利用者の笑顔と元気の源となり、大変喜ばれている行事の一つです。



## 買いものとお食会

四月二十四日に、イーアスつくばに二名のご利用者と一緒に買いものに行ってきました。店内に入ると、地元の商店では見られないたくさんのお客さんに圧倒され驚いた様子でした。昼食は昔懐かしいオムライスを注文し、「昔は外食なんてめったに出来なかったね。」「外で食べるとおいしいね。」と会話が弾み楽しい雰囲気の中で皆さんあつ

という間に完食しました。食後はコーヒーでティータイムと洒落込み、つかの間のひとときを過ごした後に、店内を散策し、お茶や洋服を購入しました。

短い時間ではありましたが、とても楽しく過ごせ、思い出のページがまた一つ増えました。



洋服を買いました。



## 節分で鬼退治

二月三日、今年一年の厄祓いと、ご利用者の健康をお祈りして、節分の豆まきを行いました。職員扮する赤鬼と青鬼の親子が登場するとご利用者から何故か笑い声が・・・。

「鬼はく外！福はく内！」の大きな掛け声がホールに響きわたります。力いっぱい豆を投げたご利用者は元気がいっぱい、鬼の親子は尻尾を巻いて逃げて行きました。昔のよう



に自宅で大きな声を出して豆まきが出来ない昨今。よしの荘デイサービスで思いっきり大きな声を出して豆まきができたと、ご利用者に喜んでいただくことができ、うれしく思いました。

## ビオトープ完成

この度、ケアハウスの前にあるビオトープをリニューアルしました。保育園の子供たちの喜ぶ顔が見たいという純粋な思いから、入居者の有志の皆さんが発起人となって始めました。

本格的な大工、左官工事も加わり、出来栄は上々。二、三日かけて水を張り、いよいよ金魚や鯉を放流すると「気持ちよさそう」と声が上がりました。

翌日、散歩に来た子供たちが嬉しそうに池を覗き込む姿は有志の皆さんが待ちに待った姿です。子供たちの笑顔を見て「やってよかったね」と皆さんも笑顔になりました。



新人紹介

看護師



石山 真由美
・ご利用者に健康と安心を提供できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

支援員



岡崎 孝治
・従来でお世話になってます。一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



万里子
・介護福祉士になってから、一年二ヶ月の新米です。わからない事だらけですが、先輩の皆様にご教わり精進していきたいと思ひます。



岩田 佳子
・皆さんのお役にたてる様に頑張っていきたいと思ひます。

調理員



永瀬 順香
・先輩に誘われて来ました。頑張りますのでよろしくお願ひします。

管理栄養士



大谷 麻美
・早くよしの荘に慣れ、安全で美味しい食事を提供していきたいと思ひます。

坂井 正次
・覚えることがいろいろあり大変ですが先輩方にご指導を受けながら頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

成年後見制度勉強会

五月二十日、よしの荘において、常総市社会福祉協議会の横島智子氏及び、市民後見センターじようそうの奈良岡賢逸氏より成年後見制度のご講義を頂きました。

後見センターでは、認知症や知的障害等の理由で自分自身の財産を守れない方々に対して法人後見のお手伝いをしていくとの事です。

今回は、市民後見を含めた制度を分かり易く、申請から後見人の職務に至るまで丁寧なお話を頂きました。弁護士や司法書士等ではなく一般市民が関わることにより、対象者と同じ目線で考えることが出来ることの事。最後に「その人らしく」という言葉が印象的でした。



梅雨時期の健康管理



梅雨時期になると決まって風邪を引く、手足のだるさ、食欲不振、頭痛に悩まされる方が多く見られます。雨に濡れたり湿った衣類を着ていたりすると、体から熱が奪われてその結果寒気を感じて風邪を引いてしまひます。水分の代謝が悪い人は食欲不振・下痢を起こしやすくなります。

低気圧時の頭痛・喘息・関節炎、高気圧時は腰痛・気分の落ち込み・集中力不足などに影響します。うっとりしい梅雨時期を元気に過ごすためには、体の緊張をほぐすことが大事です。冷えすぎない程度の風通しの良い服を着て暖かい飲み物を飲んだり、適度な運動でストレス発散したり、夜はぬるま湯に入るなどリラククスして過ごしましょう。

ボランテティア・実習生
石下民謡会様
さくら会様
やよい会様
常総マツサージ様
実習生
筑波総合福祉専門学校様
筑波研究学園専門学校様

編集後記

お花見や買い物、節分の豆まき、よしの荘の行事は紙面のみでは伝えきれないくらい笑顔にあふれています。共に過ごす時間はご利用者、職員にとって大切な思い出として残していきたいものです。

《苦情申し出窓口》

苦情責任者 久松 美三雄
第三者委員 鯉沼 和義・柴崎 勝也

《各部署窓口》

特別養護老人ホーム 小川 純子(生活相談員)
渡辺 美津子(主任支援員)
中荅 美枝 (主任支援員)
居宅介護支援事業所 松本 強 (主任介護支援専門員)
通所介護事業所 園田 幸子 (副センター長、看護師)
金澤 節子 (生活相談員)
ケアハウス 広瀬 孝子 (生活相談員)



※紙面の写真・氏名については、ご本人または、ご家族の同意を得て掲載しています。

《発行者》

社会福祉法人東雲会 よしの荘
本館 TEL 0297-22-7716
FAX 0297-22-7176
新館 TEL 0297-20-2112
FAX 0297-22-7807

《所在地》

茨城県常総市上蛇町 1888-1

<ホームページ>http://www.yoshinosou.or.jp/

